

第5回 産学官CIM・GISセミナーの案内

～CIMの最新動向と情報化施工の取組み～

現在、国土交通省では、CIM制度検討の中期目標（H24-H28）である『CIM導入のガイドラインの策定』に向けて、実モデル構築を通じた課題抽出を行っています。そこで、この度平成26年～28年の維持管理段階までのCIMモデル構築にも携わっている大林組の杉浦伸哉氏をスピーカーに迎えて、産学官におけるCIM構築の取組み事例を伺うとともに、昨年より国土交通省の戦略的イノベーション創造プログラムを進めておられる北大・金井理教授に橋梁のプロジェクトの中間報告と、米国の視察報告を、更に(株)砂子組の千葉大樹氏には、道内における情報化施工活用事例とCIMへのアプローチについてご紹介いただきます。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。（尚、この度のセミナーは（一社）建設コンサルタンツ協会継続教育（CPD）プログラム登録講習の予定です。）

記

■日時：2015年4月28日（火）13：10～15：50

■会場：かでの2.7 1060会議室

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL 011-204-5100

■プログラム

13：10～13：15 開会の挨拶 産学官CIM・GIS研究会 座長 横田 弘氏



13：15～14：00 基調講演：「施工CIMへの取組みについて」

(株)大林組 土木本部長室情報企画課長 杉浦 伸哉氏

プロフィール

2012年2月より大林組土木全体のCIM対応責任者となる。日本建設業連合会インフラ再生委員会技術部会にて施工におけるCIMの取組みを進める中心的存在となり、米国CIM視察団にも参加。

14：00～14：40 「情報化施工の活用から見たCIMへのアプローチ」

(株)砂子組 土木部工事長 千葉 大樹氏

14：40～15：20 「橋梁プロダクトモデルの国際標準と点検情報管理への応用」

北海道大学大学院情報科学研究科教授 金井 理氏

15：20～15：50 パネルディスカッション

■参加費：一般 3,000円

産学官CIM・GIS研究会、産学官フォーラム、北海道GIS・GPS研究会

Digital北海道研究会、官公庁職員 2000円

■参加費振込先：北洋銀行 北7条支店 （普）4034121 産学官CIM・GIS研究会 宛

■主 催：産学官CIM・GIS研究会

■後援依頼先：国土地理院北海道地方測量部、北海道、建設コンサルタンツ協会北海道支部、GIS学会北海道支部、土木学会北海道支部、精密工学会北海道支部、写真測量学会北海道支部、北海道産学官研究フォーラム、北海道GIS・GPS研究会、Digital北海道研究会、北海道GIS技術研究会、CUG北海道分会

■連絡先：北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会（担当 藤原）

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目 6-1 ストークマンション札幌 507号室

TEL 011-374-6836 FAX 011-312-7557 事務局 藤原 達也 tatsuya.fujiwara@gmail.com

参加申込書

申込み先：産学官 CIM・GIS 研究会 事務局：（担当：藤原）

FAXにてお申込みの場合は、下記参加申込書に必要事項を記入し送信してください。

FAX：011-312-7557

E-mailにてお申込みの場合は、必要事項を記入して送信してください。

E-mail：tatsuya.fujiwara@gmail.com

電話にてお申込みの場合は、下記番号におかけ下さい。

TEL：011-374-6836

2015年4月28日（火）の「第5回産学官 CIM・GIS セミナー」に参加します。

所属（会社）名	役職名	氏名

申込み期限：2015年4月24日（金）

【ご担当者】

所 属：_____

ご担当者：_____

住所 _____

Tel：_____

E-mail：_____

注1 ・E-mail アドレスをお持ちの方は、連絡を行う場合がありますので必ずご記入お願いします。

注2 ・情報につきましては、当研究会の連絡以外に使用いたしません。